

「第130回市民健康づくり歩け運動」

長谷川 恵二(武蔵野小地区・1期目)

5月20日、私にとって初参加となる第130回市民健康づくり歩け歩け運動が暖かな日差しの下、開催されました。今回のコースは東飯能駅～玉宝公園～天覧山～高麗峠～巾着田曼珠沙華公園～高麗郷古民家～高麗神社～高麗川駅までの約12kmです。玉宝公園でグループ分けをし、いざ出発。天覧山から見える飯能市街地や奥多摩の山々、遠く富士山まで見える素晴らしい眺望を楽しみ、大自然のマイナスイオンを受けながら奥武蔵自然歩道を歩き、高麗峠を越えて、お風呂ごろ巾着田曼珠沙華公園に到着しました。時季が違い、曼珠沙華(彼岸花)を見ることはできませんでしたが、参加者の楽しい会話や笑顔もあり、芝生の上でお弁当を広げ、昼食を楽しみました。

午後は巾着田を出発し、高麗郷古民家(旧新井家住宅)を見学しました。見学後、高麗川の川沿い遊歩道を歩き、高麗神社



で最後の休憩。お祭りが開催されており、思いがけずお祭りを楽しむこともできました。休憩後、間もなくゴール地点である高麗川駅近くの広場に到着しました。

閉会式の際、今回の参加者が84人で、小学校低学年から90歳を越えた方までが参加していたことが分かり、大いに盛り上がりました。帰りに「鎖のついた岩場のルートやデコポコ道など、大変な所もありましたが、晴天で眺めが良く、森林浴も気持ちよく、とっても楽しく歩けた」という参加者からのありがたい言葉も聞かれました。今後、参加者が満足できる良いイベントになるよう、サポートしたいと思います。

「レクリエーションポーツ整頓」インドアパタンク」

石塚 弘美(光華小地区・2期目)

毎年、国立市の多摩障害者スポーツセンターの要請を受け、7月から9月にかけての5日間、3人ずつが参加して「インドアパタンク」の指導を行っています。今年は工事中のため、調布市の味の素スタジアム内の体育館で行われました。少し遠くになってしまったせいか、前回より参加者が少なかったように感じました。

しかし、この暑さにもかかわらず参加していただき、皆さんの思いはパタンクの楽しみを知っていて大好きなのでしょう。

私の担当したチームは、全員が経験者だけでしたので、慣れていることもあり、みなさん声を揃えて「もう試合をしましよ」と言い、他のレインより早めにゲームを開始しました。ゲームの途中で、ピュットとボールの距離が目視では判断できないときは、メジャーを使用して判定しました。真剣勝負で意気込みが伝わってきました。

試合が終了した後は、勝って

も負けても、笑顔であいさつを交わしていました。

私は昨年からの参加でしたが、私のことを覚えていて、声をかけてくれる方もおり、うれしくもあり、私にとっても楽しいひとときでした。

このスポーツは、いかにボールをピュットの近くに投げられるかという競技ですが、ボールも重くなく子どもから年配の方まで無理なく参加できるスポーツで、機会がありましたら、ぜひ参加してみてください。

オリンピックに向け、ひとりでも多くの方がスポーツに取り組んでいただけるようお手伝いをしたいと思います。

